

総務経済常任委員会

観光の推進とそれに付随するインフラ整備

今までの委員会の中で、小千代山・直売所西側の民地（農地）・農産物直売所の3つに分けてまとめて平成27年3月定例会で最終報告をする。

土地利用と開発行為等

大規模開発については、最近事業者はない。

吉田地区の太陽光発電施設は事業面積4万2千㎡・発電規模1、995メガワット。林業事務所と協議の中で、森林を事業面積の25%残すこと及び調整池を設けることなどの指導があった。花見台工業団地内・第3調整池の太陽光発電計画については、開発事業者の太陽ホールディングス株式会社及び建設業



メガソーラ設置予定地

者の三菱化学エンジニアリング株式会社が、勝田区長、区長代理同席のもと勝田土地改良組合に対し、説明会を行った。事業のスケジュールは、9月で現地調査が終了、11月までに詳細設計を行い、来年4月から8月にかけて施工、10月1日から売電を開始し、以後20年間の予定で売電していく。

文教厚生常任委員会

子ども子育てについて

10月20日茨城県守谷市の放課後子どもプランについて視察した。守谷市は市内すべての小学校で放課後子どもプランを実施している。メリットはどんなことがあるか、という質問に、異学年が同時に活動することは子どもたちにとってプラスになっていくということなど、丁寧に回答していただいた。最後に守谷小学校の活動状況を視察し帰宅した。

本委員会は、学童保育と放課後子ども教室のそれぞれの特色を活かした活動は子どもたちにとって必ずやプラスになると考える。月に1回各小学校で連携した活動が出来るように検討いただきたい、という要望を町に提出した。



守谷市視察（10月20日）

少子化と学校のあり方について

本件の調査研究を終了するにあたり、次のようにまとめをおこなった。七郷小学校は平成31年の新入生は現在のところ8人である。次の年も8人以下であれば複式学級になる。複式学級が一概に悪いわけではないが、現在の学校のあり方を検討する時期になる。※放課後子どもプランとは学童保育と放課後子ども教室を一体的に活動すること

広報広聴特別委員会

第6回報告会、報告会資料、報告書について

第5回報告会と同様に議案報告、意見交換を主とするが、新たな試みとして、議会に対しての質問は質問書にてお願いし、後日検討、返答の確認がされた。意見交換は極力、参加者希望のテーマを採用、問題点をほりさげる進行に配慮、他は司会の判断と確認もされた。

報告資料作成では、報告書案を議員全員で確認、精査を始めるが特に大きな修正は無く同意された。今回の報告会も住民に近い場所での開催で進め、説明では「より解りやすくなった」との感想もいただいた。報告書の公表は議員全員の最終確認終了後、ホームページにアップ及び議事事務局窓口、ふれあい交流センターで配布及び町執行に提出する。

ICT（情報通信技術）、委員会研修について

ICT全体の調査研究及びタブレット端末の活用を始めた自治体議会での事業効果、如何に議会で活かされているかを、費用対効果を含め調査、視察先議会は左記、議会に依頼、了解をいただく。

〔視察先〕

◎神奈川県開成町議会（広報広聴活動、議会報告会等について）

◎東京都立川市議会（タブレット端末の導入の経緯、効果について）



タブレットを使ったICT研修会（8月16日）

一般質問

(質問順)

1 佐久間 孝光

質問事項 危機管理体制と町民意識の向上について

2 長島 邦夫

質問事項1 自主財源の確保、拡大について
2 嵐山町フィルムコミッション事業推進、誘致活動について
3 公共施設、備品の活用について

3 畠山 美幸

質問事項1 公共のお風呂について
2 サタデースクールについて
3 選挙の投票率アップ対策
4 うつ・自殺者対策について

4 大野 敏行

質問事項 地域の環境整備について

5 渋谷 登美子

質問事項1 障害者支援の今後について
2 今後の嵐山町のゴミ処理と埼玉中部広域清掃協議会について
3 第6期介護保険計画について
4 H27年度予算策定について

6 川口 浩史

質問事項1 路線バスについて
2 ふれあい交流センターの駐車場について

7 清水 正之

質問事項1 残土埋め立てについて
2 介護保険について

8 松本 美子

質問事項1 農業の現状について
2 町道改良整備について
3 新年度人権対策について

9 森 一人

質問事項 嵐山駅西口通りの活性化について（商店の活性）

10 安藤 欣男

質問事項1 来年度予算編成について
2 地方創生政策への対応について
3 溜池（沼）の維持管理について

